

幼児センターだより 心のまなざし 6月号

令和8年5月29日発行 認定こども園様似町立幼児センター

幼児センターの教育保育目標は「自然と親しみ 自ら考え意欲と思いやりのある子どもの育成」です。子どもたちの興味関心に即した遊びの環境づくりや、「やってみよう」「やってみたい」という意欲を引き出す体験活動とおして、子どもたちがのびのびと成長することを願い、日々の教育保育活動を進めております。

様似町は、子どもたちが身近に触れ合うことができる豊かな自然環境に恵まれた町です。この環境を活かした教育保育実践の一つに「ジオ学習」があります。町の学芸員と連携し、草花、昆虫、野鳥などの自然事象について自然散策の中で詳しく教わる機会を設けています。図鑑に書いてあることを間近に見聞きする体験活動は、子どもたちの探求心を育む貴重な時間で、私たち保育者にとっても非常に学びのある有意義な機会となっております。



幼児センターでは、幼小連携事業として5歳児クラスが様似小学校へ登校し、園児と児童の交流、小学校施設内での体験活動の機会を設けております。今年度最初の事業として、体育館活動を行いました。小学校の教頭先生が考えた運動遊びをのびのび楽しむ子どもたちの姿が見られ、活動後の子どもたちから「広い体育館で遊べて楽しかった」という声も聞かれました。

今後、運動会、発表会の練習風景の見学、児童集会への参加、教室内での授業体験などを行い、子どもたちが就学に向けて安心感を持ち、意欲を高めていけるようかかわっていきます。



「自然と親しみ 自ら考え意欲と思いやりのある子どもの育成」

～目標に向かって、5月はこんな教育保育を行いました～



○幼児センターの「食」にかかわる取組○

3～5歳児クラスを対象とした厨房見学を行いました。栄養士から見学当日の献立に使う食材の紹介、それをどのように調理するかなど説明し、実際に厨房内を見ながら調理の様子を知ることができました。

幼児センターでは自園調理を実施しており、手作り、温かな食事の提供により、子どもたちの健全な育ちを促す一助となっております。また、アレルギーに対応した手作りおやつ提供も進めており、今月の「米粉ガトーショコラ」は、アレルギーにかかわらずどの子も味わうことができ、大変喜ばれておりました。



○参観ありがとうございました○

幼児センターでは4、5歳児クラスを対象に年3回、学期ごとに参観日を実施しております。5月の参観日にも多数の保護者の皆様にご参観いただきました。ありがとうございました。

今後もこの機会を通して、行事とは違う日常生活と遊びの様子を見ていただき、教育保育活動へのご理解を深めてもらえたらと思います。



役場生活環境係提供の安心リフレクターを受け取る園児

○交通安全教室○

様似駐在所のご協力の下、3～5歳児クラスが信号のある横断歩道の安全なわたり方を学びました。子どもたちは駐在所長さんが教えてくれる安全確認の方法に沿って、しっかりと手をあげて横断歩道をわたることができました。



6月の行事予定



日	月	火	水	木	金	土
	1	2 ◇リトミック (4、5歳児)	3 ◇幼小登校 (5歳児)	4	5 ◇ジオ学習 (駒谷牧場)	6 ☆おひさま グループ休み
7 親子ピクニック	8	9 ☆運動会練習 開始	10 ◇みらい塾 (5歳児)	11 ☆避難訓練 不審者	12 ◇みらい塾 (4歳児)	13 ☆おひさま グループ休み
14 父の日	15	16	17 ◇5歳児健診	18	19	20 ☆おひさま グループ休み ・お弁当の日
21	22	23	24	25	26	27 ☆おひさま グループ休み
28	29	30				☆：全園児 ◇：3～5歳児 ◎：0～2歳児

～行事についてのお知らせ～

- ✿ 3日(水)は5歳児が小学校へ行き、運動会の練習を見学します。
- ✿ 5日(金)は駒谷牧場へ行きます。見学時間は1時間ほどです。雨天の場合、延期します。
- ✿ 7日(日)は3・4・5歳児の親子ピクニックで、園裏の川原で魚釣り等で遊びます。
- ✿ 9日(火)から運動会の練習が始まります。サイズの合った運動靴での登園をお願いします。
- ✿ 11日(木)の避難訓練は、不審者を想定した訓練です。
- ✿ 20日(土)は、お弁当の日です。

○保育実習生の受け入れについて○

氏名 瀬口 和奏さん

期間 6月15日～6月26日

保育園の各クラスに入ります。

○お子さんの靴について(お願い)○

運動会の練習が始まります。靴のサイズが合わない途中で脱げてしまったり、転倒の危険がありますので、足にぴったり合った靴を選んであげてくださいね。

○【園長から保護者の皆様へ】親子のふれあいを大切に○

意欲を持って活動するためには、「自分は大切にされている。愛されている。」という満たされた気持ちが何よりも必要で、その満たされた状態が将来の幸せにつながると言われています。親子のふれあいが子どもの安心や意欲の土台となります。絵本を一緒にみたり、戸外を散歩したり、今しかできない関わりの時間を大切にしましょう。子どもとスキンシップをとれるのは今だけです。あっという間に大きくなって親から離れていく時期が必ずきます。